サンデーサイエンス

落ち葉でお面をつくろう

担当：植物研究室

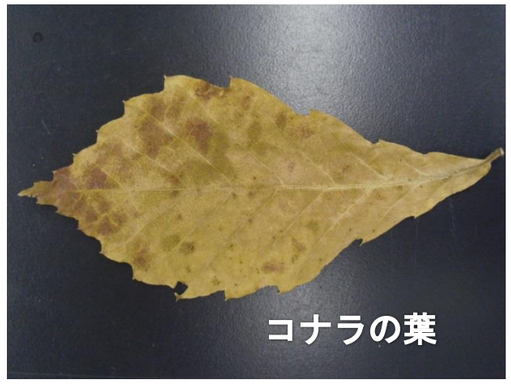
1　内容

野外の雑木林を利用し，様々な落ち葉を探して遊ぶことを通して自然に対して興味をもつとともに，落ち葉には様々な形と色があり，それを使って遊べることに気づく。また，野外で観察するときの注意点についても知る。

【雑木林にある樹木】

雑木林を代表する木は，クヌギやコナラなどの落葉樹がある。その他，イロハモミジやケヤキなど，秋になると紅葉する葉がたくさんある。それぞれの葉の形に着目すると木の名前も分かる。図鑑などで調べると様々な葉の形があることに気づく。

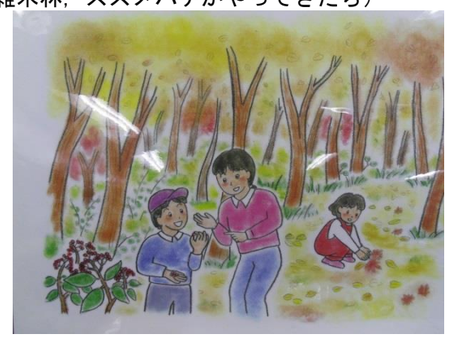
色鮮やかな葉っぱ



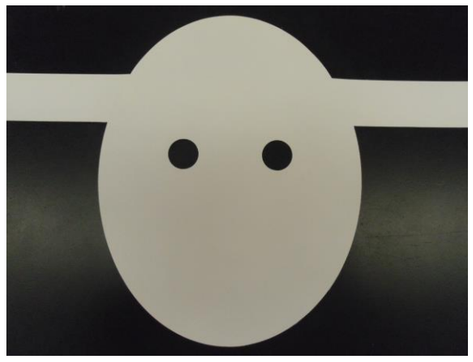
特徴は，葉の先端の方が太いこと

2　準備物

お面台紙，セロハンテープ（またはボンド），輪ゴム，紙しばい（秋の雑木林，スズメバチがやってきたら）



紙芝居「秋の雑木林」野外で活動する場合の注意点を考える。



3　手順

（１） 雑木林に行く。

（２） お面作りの説明を聞く。

（３） お面台紙に，ボンドやセロテープで落ち葉を貼ってお面をつくる。

（４） お面で遊ぶ。

雑木林で葉っぱをたくさん集める

葉の表と裏でちがうものがある

図鑑で調べる

葉っぱをお面につけて完成！

4　注意点

・野外で葉を採集する場合は，ハチなどに注意する。

5　参考資料

紅葉ハンドブック．文一総合出版．いわさゆうこ（著），八田洋章監修．

どんぐりハンドブック．文一総合出版．林　将之．